

令和5年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号（ 3 ） 学校名 豊田市立根川小学校

1 テーマ

感動と達成感と自己有用感を味わうことができる学校づくり

～児童一人ひとりが生き生きと活躍できる特別活動・総合的な学習の時間の
充実を目指して～

2 ねらい

- ① 子どもたちのやる気と自己有用感をもたせるために児童会活動の見直しを図り、縦割り活動や委員会を中心とした子ども主体の活動を多く取り入れることで、活力ある学校づくりを進める。
- ② 子どもたち一人ひとりを生き生きと活躍させるために、学校行事を見直し、全校児童に感動と達成感を味わわせることで活力ある学校づくりを進める。
- ③ 総合的な学習の時間において、探究的な学習に取り組むための環境を整える。
- ④ 補助員を適切に配置することで、活力ある学校づくりを進める。

3 活動内容

① 児童会活動

・企画委員会による縦割り活動（ふれあいタイムふれあい活動）の行事の取り組み・生活委員会によるあいさつ運動・体育委員会による体育祭等

② 学校行事

5月 新入生歓迎会の充実・・・縦割り活動

7月 根川夏祭りの充実・・・縦割り活動

10月 運動会の充実・・・・・・・・企画委員会を中心とした行事の運営

2月 感謝の会の充実・・・企画委員会を中心とした行事の運営

3月 6年生を送る会の充実・・・縦割り活動

※ 年間9回のふれあいタイム（縦割り班活動）を行い、自己有用感が高まるように配慮する。

※ 子ども主体の委員会活動や各行事が、より活発に行われるように配慮する。

③ 総合的な学習の時間

・各学年の取り組みに応じて、探究的な学習活動を行う。

④ 補助員の適切な配置

4 成果と課題

委員会活動では、どの委員会も児童の主体的な活動を推進しており、児童との話し合いによって企画を決定している。企画委員会では、根川夏祭りを企画し、身近材料からおもちゃ作りをしたり、出店を開いて招くなどの活動があり、教える楽し

さや一緒に遊ぶ喜びを感じることができた。

また、運動会では、企画委員会と体育委員会が中心となって、ふれあい班ごとに決意旗を作ったり、テーマ募集をして児童の手でテーマ看板を作成したりする姿が見られた。体育委員会では根川小のオリジナルの体操を考案し、体力向上の取組も行った。感謝の会や6年生を送る会でも、ふれあい班などで手作りの会場づくりを考え、折り紙の折り方を動画で見ながら一緒に飾りづくりをしたり、絵の具を手につけて手形で「ありがとう」の文字を作ったりする様子が見られた。

体育委員会で企画した根川体育祭では、全校でリレーと玉入れ、フォークダンスで楽しむ案を実行し、特に高学年が生き生きと準備をしたり司会進行したりする姿が見られた。

5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・特別支援学級の生活单元においては、切り干し大根づくりを行い、教員や保護者にプレゼントをした。地域のボランティアが切り干し大根づくりに参加し、「体験的な活動があり、子どもたちが生き生きしている」との声をいただいた。
- ・1月には学習発表会を行い、各教室や体育館、特別教室などで学習の成果を発表した。保護者の方に参観していただき、児童と触れ合ったり発表の様子に感動したりしている姿が見られた。
- ・学校ホームページでは日々の活動をアップしており、今年度には75,000以上の閲覧回数が認められた。
- ・感謝の会では、手作りの折り紙一つ一つをじっくりと眺める地域の方々の様子が見られた。